

平成28年6月12日

北海道新幹線 青函トンネル内において停止信号を受信した事象について

本日、青函トンネル内において、新幹線車両が停止信号を受信し停止する事象が2回発生しました。
なお、一部の列車に遅れを発生させましたが、現在は所定運転を行っています。

1. 発生日時 平成28年6月12日（日曜日） 8時00分頃 及び 13時01分頃
2. 発生場所 北海道新幹線 奥津軽いまべつ駅～湯の里知内信号場間
吉岡定点付近 上り線（8時00分頃）
奥津軽いまべつ駅～湯の里知内信号場間
竜飛定点付近 下り線（13時01分頃）
3. 概況
8:00 頃 はやぶさ12号の運転士より、吉岡定点付近で瞬時停止信号を受信したため停止したが、その後所定信号に回復している旨、輸送指令に報告あり
同時に、列車が在線していない在来線軌道回路が短絡していることを確認
8:01 頃 安全を確認し運転再開
8:06 頃 後続貨物列車が当該箇所通過後、短絡が自然回復を確認
以降、所定運転とした（8:55頃）
13:01 頃 はやぶさ11号の運転士より、竜飛定点付近で瞬時停止信号を受信したため停止したが、その後所定信号に回復している旨、輸送指令に報告あり
同時に、列車が在線していない在来線軌道回路が短絡していることを確認
13:02 頃 安全を確認し運転再開
13:48 頃 後続のはやぶさ13号に、当該箇所にて一旦停止後、運転を行うよう指示
14:43 頃 後続の貨物列車が当該箇所通過後、短絡の自然回復を確認
以降、所定運転とした（15:13頃）
4. 原因 現在も調査中です
5. 列車影響 はやぶさ13号が木古内駅にて14分遅延（新函館北斗駅14分遅着）
6. 付記 現在まで社員が現地調査を行っておりますが、設備に対して明らかな異常は認められておりません